



まほうつか
魔法使い
アクア



ささすが
です！

す…
す…！



わあ…

いらいにん しょうねん
依頼人の少年
ソラ



そう 私にとつて
これくらい
当然のこと

なぜなら私は
魔法学校をトップの
成績で卒業した
エリートなのだから

…でも
だからこそ
バテは
いけない



このくらい
当然
さぐずぐず
してないで
行くわよ

あ…
はい！

へいせい ひょうじょう うら
■ 平静な表情の裏に……。

わたし
私が

**オムツを
している
ことに!!**



私が使う魔法は
自らの魔力を
水に変えて
撃ち出す「水撃魔法」

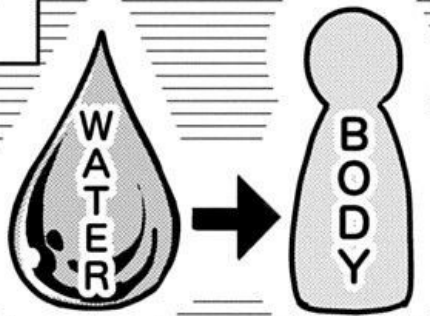
このエリートの
私にふさわしい
強力な魔法だが

ただ一つ
欠点が存在する



トイレが

それは魔法を
使用した際
余剰な水分が
体内に吸収
される事
つまり



近くなる



まあ今回は
浅い階層での
薬草採取の護衛

おそらく
魔法はそんなに
使わないはず



屈辱だわ！
最悪の場合に
備えてとはいえ

このエリートたる
私こんな...

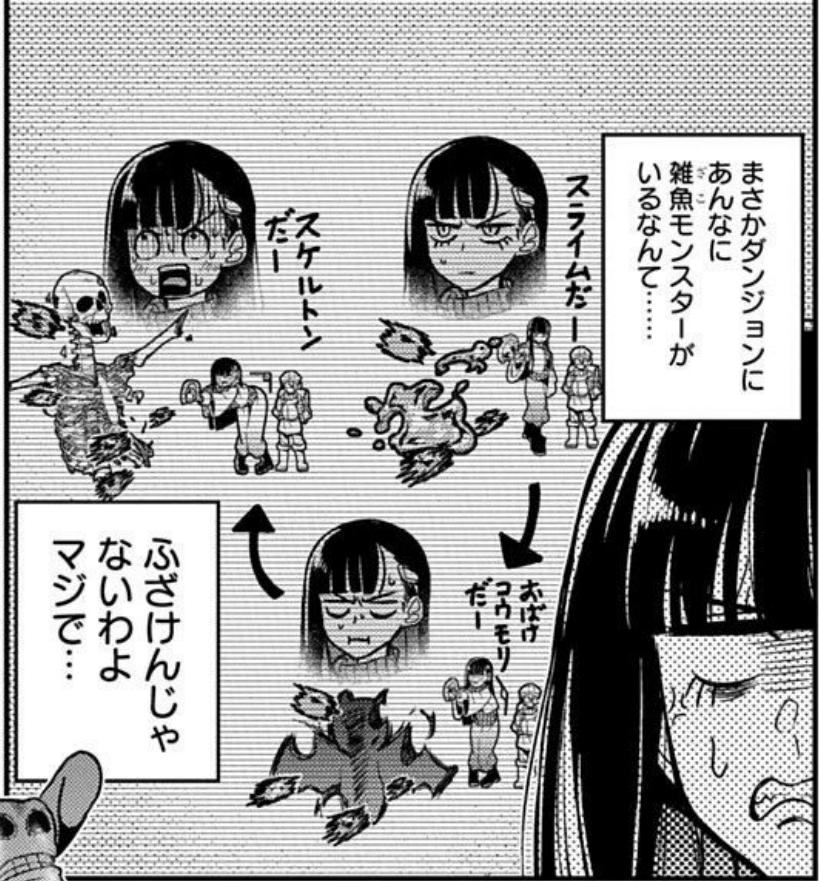
でも私外で
トイレとか
絶対無理だし！
うう...なんか
ゴワゴワして
落ち着かない
...

もじ...
もじ...



でも
目的地には
着いた……

採取が終われば
帰還魔法で
すぐ町に帰れる



まさかダンジョンに
あんなに
雑魚モンスターが
いるなんて……

スケルトン
だー

スライムだー

ふざけんじゃ
ないわよ
マジで……

おぼけ
だー
つうもり



セーフ

ギリギリ
だったけど

ホッ



なんで
こんなところに
上級モンスター
が!?

追いか
わないと



ミノ
タウロス!?

三





アクアさん
ですよね！

すごい人
だって
聞いて…

ぼ
僕…
お仕事お願い
したいんです！！

出

最

カ

大



※イメージ映像

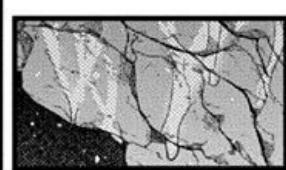
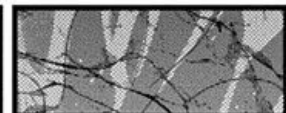
何かのゲージ



あ ありがとうございます
ごきげいしましたあ

すっごく
怖くて

動けません
でしたあ







エリート ひみつ
乙女の秘密、
漏らしたら……死刑☆